(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　CddpRT(シスプラチン＋radiation)　療法　1サイクル 1 週

疾患名　Ⅲ、ⅣA期の子宮頸がん(5～6サイクル)

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1							2							3							4						
内服			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間	●							●							●							●						
注射	2	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間	●							●							●							●						
注射	3	グラニセトロン	3 mg	点滴	30分	●							●							●							●						
		デキサート	9.9 mg																														
注射	4	シスプラチン	40 mg/㎡	点滴	2時間以上	●							●							●							●						
		生理食塩液	500 ml	全量500mlに調製																													
注射	5	ソリューゲンG	500 ml	点滴	2時間	●							●							●							●						
		フロセミド	10 mg																														
注射	6	YDソリターT3	500 ml	点滴	2時間	●							●							●							●						
注射	7																																
注射	8																																
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後			●	●						●	●						●	●						●	●				
内服	2																																
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	9																																
内服	10																																
放射線		40Gyの体外照射の後腔内照射	50 Gy	(1.8Gy/body/day)		●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●		

特記事項

アレルギー予防のため適宜デキサートの増量、ファモチジンの追加を行う。制吐剤は適宜変更。
1段階減量指標:G3の好中球減少、血小板減少、悪心嘔吐、T-Bil＞3.0mg/dl、1.2＜Cr≦2.0mg/dl
中止指標:G4の好中球減少、血小板減少、G2の神経障害、難聴、Cr＞2.0mg/dl

減量規定

薬品名	シスプラチン	シスプラチン(腎機能低下時)			
標準投与量	40 mg/㎡	50＜GFR	40 mg/㎡		
1段階減量	30 mg/㎡	10≦GFR≦50	75 %		
2段階減量	中止	GFR＜10	50 %		
3段階減量					